

山林は適切な手入れが必要です

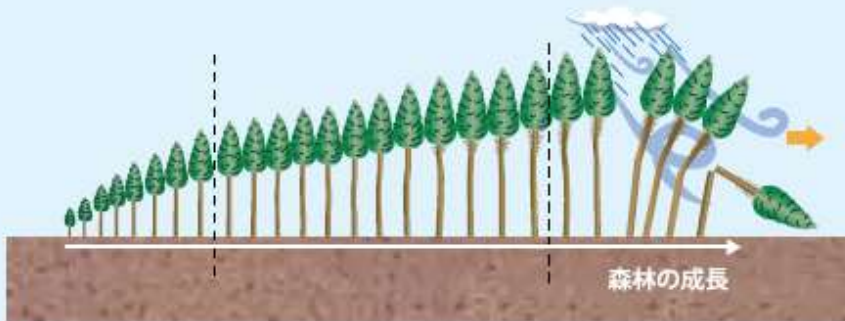
～手入れが実施されないと山林の働きが損なわれます～



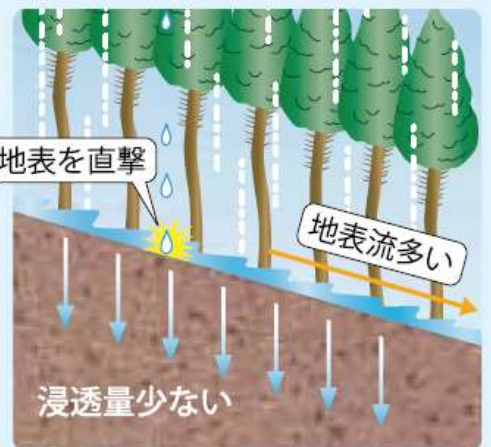
山林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止などの働きを発揮し、私たちは様々な恩恵を受けています。

しかし、適切な手入れ（間伐等）が実施されないと、その機能も失われてしまいます。

間伐しないと



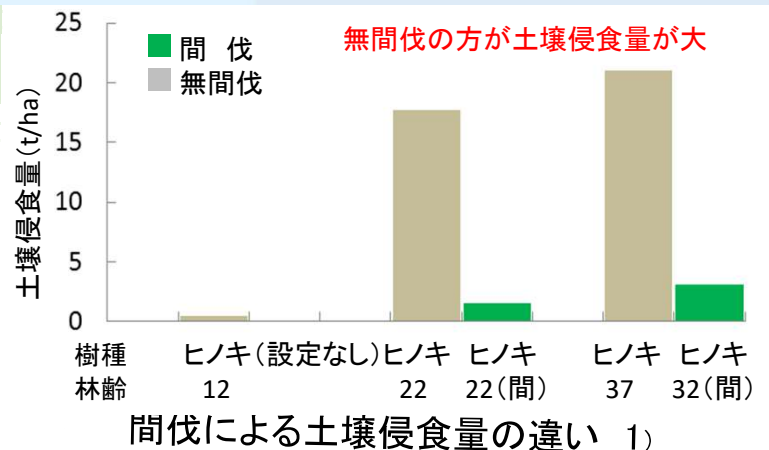
1本1本が十分に日光を受けることができず、木は細長くなり弱くなります。また、林内にも光が入らないため、下層には下草や低木が育ちにくくなります。



地表がむき出しのため、表土が流出しやすくなり、水源涵養機能も低下します



山崩れや風倒
被害が発生



1) 北原曜 2008. 人工林の荒廃で土砂が川に流れ込む. 恩田裕編「人工林荒廃と水・土砂流出」岩波書店より作成

山林の適切な経営や管理を進めるため
新たな制度がスタートしました

平成31年4月から新たな制度 (森林経営管理制度) がスタートしました

適切に経営管理
を実施してい
ない山林

- ① えびの市が山林所有者に、所有山林を今後どのように経営管理したいか、意向を確認します。
- ② えびの市に委託したいと回答頂いたときは、必要に応じて、えびの市と協議の上、経営管理の委託手続きを行います。

- ③ 林業経営に適した山林は、意欲と能力のある林業経営者に経営管理を再委託。
 - ④ 林業経営に適さない山林は、えびの市が山林を管理します。
- ※③④とも登記簿は現状のままです。



山林所有者



意向を
確認



経営管理
を
委託



えびの市

林業経営に適した
山林は伐採し再造
林・下刈等を実施



経営管理
を
再委託

林業経営に
適さない山林は
間伐実施



意欲と能力のある
林業経営者

えびの市が管理

